

いつかわかるかな

荒川区立尾久宮前小学校 一ねん

たつみの つばき

やなぎだくにおせんせい、こんにちは。

わたしが、ほんやさんでこのほんをみつけたとき、

「どこかできたことのあるだいめいだな」と、おもいました。そして、おかあさんにきいてみたら、

「そういえば、テレビでしようかいしていたことがあったよ。」

と、おしえてくれました。わたしは、そうだとおもいだしました。アメリカのほんで、よんでみた

いなとおもっていたのです。

すぐにえほんをかってもらい、おかあさんによんでかかせてあげました。

わたしがよみおわると、おかあさんはいませんでした。わたしは、とてもびっくりしておもわず、

「どうしたの。」

とききました。そうしたら、おかあさんは、

「つばきがこころをこめてじょうずによんでくれたから、かんどうしちやった。」

と、ほめてくれました。

このほんにでてくるのは、しょうねんときだけです。

わたしは、このしょうねんのがすこしきらいになっていました。なぜかというと、しょうねんはじぶんのことばかりかんがえていて、き

がとてもかわいいそうだからです。

おかあさんにそのことをはなすと、

「きはかわいいそうじゃないんだよ。きっとそのきもちも、つばきがおかあさんになったらわかるとおもうよ。」

と、おしえてくれました。わたしはそうなんだなと、すこしよくわかりませんでした。

わたしがしょうらいおかあさんになったらこのほんをよんであげたいとおもいます。そのときわたしは、どうおもうのかな。その日がなんだかいまからとてもたのしみです。いつかうまねてくるじぶんのこどものために、この「おおきなき」をたいせつにたいせつにもっていようとおもいました。